



公益財団法人SAJ SAJ Farm 通信 vol.8 2011年 3月号

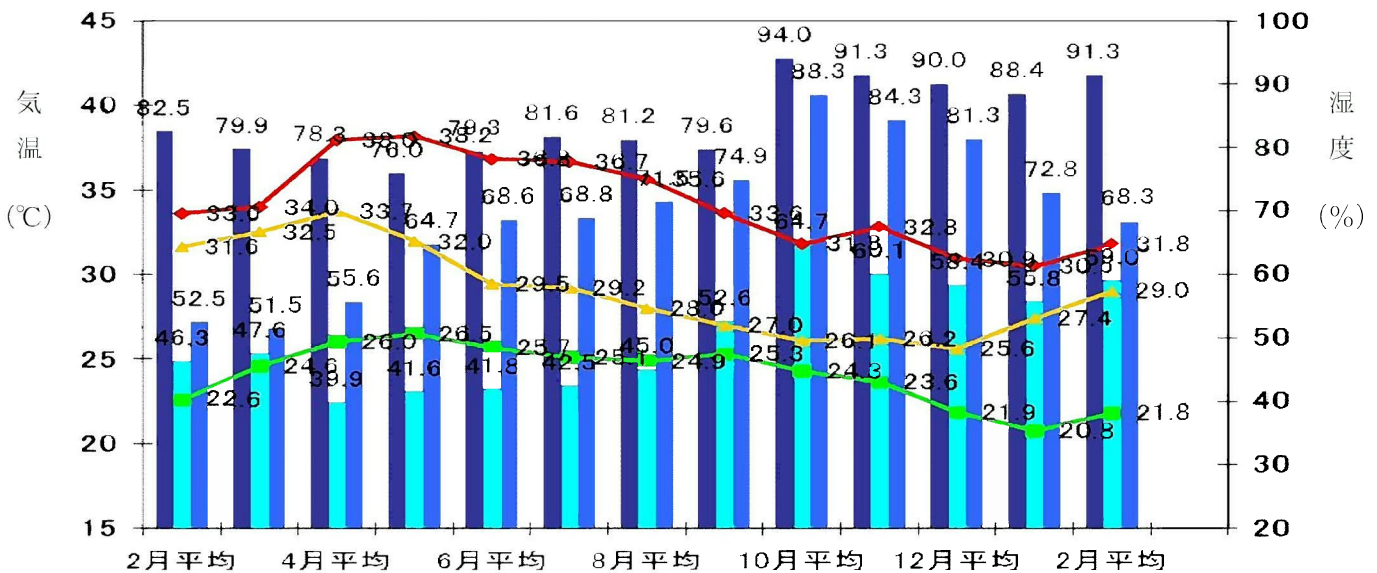
公益財団法人
School Aid Japan
〒144-0043
東京都大田区羽田 1-1-3
TEL: 03-5737-2773
FAX: 03-5737-2793
<http://www.schoolaidjapan.or.jp>
sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

～カンボジアの天気～

日本では、2月と言えば、春はすぐ目の前！と日を重ねるごとに気持ちもだんだんに暖かさを感じる月かと思えます。しかし、実際はまだまだ底冷えのする日が多いことでしょう。今年、雪の多い年だったようですので、なおさらのことかと思えます。ここカンボジアも、1月や2月上旬は涼しい季節です。しかし、涼しいと思えるようになったのもつい最近のことです。

今回はカンボジアの気候に関して、紹介をさせていただこうと思います。気候は、農業にとって最も大切な要素のひとつです。

まずはグラフをご覧ください。これは園の子ども達にお願いして、毎日朝6時、昼12時、夕方5時に温度と湿度を記録してもらっていたものをグラフにしたものです。折れ線グラフは温度、棒グラフは湿度を示しています。折れ線グラフは下のものから、棒グラフは左から、朝・昼・夕方となっています。



このグラフを見て私が見て感じたことは、

1. 1年を通して気温のグラフ（折れ線グラフ）の波の上下が小さいが、涼しい朝方とジリジリと日の射す日中とでは気温差が予想以上であったこと。
2. 雨季と乾季がハッキリしている国なのに、湿度を示す棒グラフが意外に長いということ。

どちらも南半球に位置する国なのでから当たり前かもしれませんが、1の温度の高低差は作物の美味しさを引き出す最大の鍵です。2に関しては、灌水することのできる十分な水さえあれば、作物を育てるには非常に良い環境といえると思います。芽を出すために必要な温度は確保できますし、その後植物が大きくなるために最適な気温はほぼ毎日のように続きます。



朝・昼・夕と毎日 3 回気温と湿度を記録しています。

これら 2 つのことは、作物だけでなくナマズや熱帯の果物にも同じことが言えそうです。実際にナマズに関して水温は 30 度くらいが良いということを聞いています。

その反面、気温が高い分、虫の活動が活発であったり、湿度が高いということは病気が広がる恐れも考えられるかもしれません。

作物を育てるには良い温度であることはわかりました。そうならば、私達は虫や病気に負けないような力強い作物に育ててもらえるよう手助けするだけです。

実際の畑の状態ですが、ようやく定植したナスが力強く育ってくれています。ボカシを株元に入れ、水を十分にあげることで葉の色が良く一枚一枚の葉の大きさも立派になっています。

しかし、その定植に至るまでに問題があります。それは、どの作物においても一度に大量の種を発芽させることができていない、という問題です。せっかく広い面積を用意していただいたのに、苗ができないようでは何も意味を成しません。発芽のための適切な温度を安定して確保することや、床土がいつまでもベチャベチャで種が窒息しない様、排水の良い土作りなどのために、何度となく実験を繰り返しています。

肥料に関しても、数年後を見越した上で堆肥をいかに上手く作るかということを考えています。EM を使用したボカシ肥は継続して使用していきますが、数年先には十分な量の豚糞や鶏糞を利用することが可能になった場合に備えて、ワラと鶏糞、コメヌカと水を入れながら重ね、分解させると言う堆肥の実験も始めました。

次にナマズです。こちらにもまだまだ課題が残っています。写真のような愛嬌のある顔をしている彼らですが、なかなか大きくなってくれないのです。エサの問題や 1 尾当たりに必要な床面積等をもっと知る必要があります。観察を続けていく必要があります。

最後にお伝えすることは、農場の整備についてです。私達に非常に好意を持って接して下さる業者さんをようやく見つけ出すことができ、今までに 3 回業者の方と話し合いをしました。図面や金額に関して細かいところで話し合いが進んでおらず、着工には至っていません。何度となく説明をしても、次に会った際にはまた同じことを問答しているといった具合でした。そこで、こちらから依頼することはこちらでメモを取り、話し合いの最後に箇条書きにし、業者さんから「了承」のためのサインをもらうことにしました。失礼な方法ではあると思うのですが、それでもまだこちらの依頼どおりにはいかないこともあります。

3 月には SAJ 教育支援視察ツアーが催されています。このときまでにはどうかして着工をし、ほんの少しではありますが、参加者様に農場が変化していく様子を見ていただけたらと思っています。

最近のご報告は、皆さんにご心配をおかけしてしまうようなことばかりですが、どうか引き続きのご支援をお願いいたします。

(飯島)



力強く育ったナスの葉



かぼちゃの芽



愛嬌のある顔をしたナマズ